



平成25年9月13日 第5号

今なお、暑い日が続いていますが、夜には、虫の音が聞こえるようになりました。秋の気配を感じます。さて、9月に入り、はや2週間が過ぎようとしています。二学期は、長く充実しています。本気で取り組み、実り多い二学期にしてほしいと願っています。子どもたちの「知恵と心と体を鍛える」ことに全力で取り組みます。ご理解とご協力をお願いいたします。

## 二学期のスタートにあたって

- 学校の目標である「かしこく やさしく たくましく」をめざして、
- ① 当たり前前を当たり前前にできるようにしよう。
  - ② 一生懸命学習に取り組もう。
  - ③ やさしくあたたかい言葉、「ありがとう」の言葉が行き交う学校にしよう。
  - ④ 進んで「心と体」を鍛えよう。
- の4点に特に力を入れてほしいと、始業式で話しました。

## がんばりました！「にこにこ体育祭」 あたたかい応援 ありがとうございます

天候不順のため、地区との合同体育祭の開催はかなわず残念でしたが、気持ちも新たに、9日に校内体育祭を実施しました。

「全力・笑顔・団結」のテーマのもと、子どもたちは練習の成果と持てる力を十分発揮できたと思います。6年生がリーダーとなり、素晴らしい体育祭をみんなでつくり上げてくれました。

5・6年生が競技の準備や進行に奮闘している姿が印象的でした。

この大会を通して、各々多くのことを学んだようです。高学年は、低学年の世話・指導をしたり、準備・進行役を担ったりすることで、「人の役に立った」ことを実感し、自分に自信を持つことができたようです。また、低学年は「高学年と一緒にやれてうれしい」と感じています。このような体験を繰り返して、「社会性」が育っていくものと考えます。



9月1日には、雨の降る中、「田村のゆめづくり委員会」の皆様を中心に、50名余りの方が、グラウンド周りの大がかりな整備とトラックの線

の引き直しをしてくださいました。おかげで、すっきりとした素晴らしい環境の中で、体育祭を行うことができました。こうした地域の方のお心が、子どもたちの「ふるさとを愛する心」を育てるのだと確信します。改めて心より感謝申し上げます。



## 夏季休業中の研修から学んだこと

夏のある研修会で、教育と脳科学との関係についての話を聞きました。その中で特に印象に残ったことを挙げてみたいと思います。

**○自分の目標・希望は紙に書いて、毎日見て、読み続ければ、必ずそれに近づく。**

一番、脳に入るのは、目、口、耳の3つを使う、書いて、音読をすることです。イチロー選手、松井選手、浅田真央選手もそうしていたのだそうです。たとえ、そうならなくても、目標に向かって努力する習慣が育てられるということです。

**○一つのよい習慣は、多くの宝物を生み出す。**

朝30分早く起きて・読書→朝食がおいしい→健康→生き生きしている→・・・

勉強ができたり、運動が上手くなったりする第一歩は、早寝早起きの習慣をつけることです。寝ている間に、昼間勉強したことが記憶され、身体も成長するという事です。

これらのことは、機会を見て子どもたちにも話したいと思っています。

## 【お知らせ】

☆校舎の耐震工事を進めてもらっています。9月末に完成の予定です。頑丈な校舎で安心して学べることに感謝したいと思います。

☆本校のホームページをリニューアルしました。子どもたちの学校生活の様子等の情報を随時お届けしたいと思っています。お気づきのことがありましたら学校へお知らせください。よろしくお願ひします。 (文責:小坂 俊夫)

